

科目名	特別研究				英文表記	Advanced Research		平成 22 年 6 月 17 日 修正
教員名：生物資源工学コース全教員 技術支援職員名：								
対象学科		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム工学専攻 (生物資源工学コース)		1	必修	学修	6	その他	通年	
		2	必修	学修	8	その他	通年	
目 標	①研究テーマに関する課題を設定し安全にかつ計画的に研究できる。 ②得られたデータを解析・考察できる。 ③適切な表現で報告書を記述できる。 ④研究テーマに対して、研究背景や結果、考察を口頭で適切に発表できる。							
専攻科目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	生物資源工学		
	○	◎	○	○	JABEE プログラム教育目標	A-1,A-2,A-3,B-1,B-2,B-3,B-4,C-1,C-2,C-3		
授 業 概 要、 方 針、 履修上の注意	授業はコースの特別研究指導教員のもとで実施する。 授業期間は2年間とし、1 学年においては研究のテーマ設定から中間段階まで取り組み、2 学年において研究を完成させる。 各指導教員の研究分野は添付資料を参照すること。							
評 価 方 法	1 学年： 特別研究日誌、実験ノートなどの資料を基にした研究への取り組み状況 60%、中間発表 40%の割合で総合的に評価する。 2 学年：特別研究日誌、実験ノートを基にした研究への取組み状況 30%、 研究論文 40% 最終発表 30%の割合で総合的に評価する。							
教科書・教材	各教員が指定							
参 考 図 書	特別研究指導教員が提示する参考図書、および自ら検索した研究に関連する図書など							
授 業 計 画								
授 業 項 目			時間	授 業 内 容				
1 学年特別研究			180	各特別研究テーマ参照				
2 学年特別研究			240	各特別研究テーマ参照				
学習時間合計			420	実時間		350		

学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など）

1 学年： 文献調査・予備実験 （90 時間）

2 学年： 実験・論文作成 （120 時間）

H22 年度生物資源工学コース特別研究指導教員とテーマ内容

教員氏名	特別研究テーマ
平山けい 濱田泰輔 三枝隆裕 池松真也 山城秀之 玉城康智 田邊俊朗 平良淳誠 三宮一幸 伊東昌章 工藤雄博	・ 脳・神経細胞および皮膚の細胞に関わる代謝調節因子に関する細胞学的、遺伝子学研究 ・ 光、色に関わる機能の化学 ・ 微生物の応用に関する研究 ・ 生理活性物質の評価に関する基盤研究および応用研究 ・ サンゴ礁生物の機能と保全に関する研究 ・ 発酵技術に関する研究 ・ バイオマス変換に有用な微生物の探索 ・ 有用生物資源の探索とその生理機構解明研究 ・ 植物の環境応答に関する分子生物学的研究 ・ タンパク質生産技術の高度化に関する研究 ・ 食品の機能性に関する研究